

平成 15 年 10 月 14 日

各位

会社名 アンジェス エムジー株式会社
代表者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問い合わせ先 社長室 マネージャー
林 毅俊
電話番号 03-5730-2753

**北海道システム・サイエンスとアンジェス エムジーが業務提携
- NF B デコイオリゴの研究用試薬の製造、販売権供与 -**

当社は、本日、核酸合成に関し有力な北海道システム・サイエンス株式会社(以下、北海道システム・サイエンス)との間で、当社が特許出願中(米国では成立済)の NF B デコイオリゴを、研究用試薬として製造、販売するライセンス契約を締結しましたのでお知らせ致します。

NF B デコイオリゴは、遺伝子の一部と同じ配列を、20 塩基対の長さで人工的に合成した 2 本鎖核酸であり、転写因子である NF B を阻害することにより、癌や免疫炎症性疾患に関連するサイトカインや接着因子の遺伝子を抑制します。このため、当社は、NF B デコイオリゴをアトピー性皮膚炎、関節リウマチ、血管再狭窄予防などの治療薬として開発をしています。

一方、癌や免疫炎症性疾患の疾患メカニズムの解明を目指した基礎研究においては、国内外の研究機関により、NF B に着目した研究が実施されています。このため、当社は、NF B 阻害作用をもつ NF B デコイオリゴを研究用試薬として用いることで、これら疾患の基礎研究の進展と治療薬開発に貢献することができると考え、北海道システム・サイエンスと業務提携し、大学等の公的研究機関に対する供給を開始することに致しました。

北海道システム・サイエンスと提携したのは、NF B デコイオリゴの研究用試薬としての製造、販売に関するものです。北海道システム・サイエンスは、核酸合成能力に強みを持つバイオベンチャーであり、当社は、同社と提携することで、NF B デコイオリゴの研究用試薬を国内外の研究機関に広く供給することができると考えています。

なお、当社は、研究用試薬の売上高の一部を同社からロイヤリティとして受け取る予定です。ただし、今回の提携が当社業績に与える影響については、現時点では未定です。

<ご参考>

1. NF- κ B (nuclear factor-kappa B)

NF- κ B は、サイトカインや接着因子など免疫反応に関する遺伝子の発現を調節する役割をもつ転写因子です。NF- κ B がゲノム上の結合部位に結合すると、免疫反応に関する遺伝子が過剰に発現します。このため、NF- κ B は、免疫反応が原因となるアトピー性皮膚炎や関節リウマチへの関与が指摘されています。

2. NF- κ B デコイオリゴ (NF- κ B decoy oligodeoxynucleotide)

遺伝子は、転写因子がゲノムに着地してスイッチが入りますが、デコイは、そのゲノム上の転写因子結合部位と同じ配列を含む短い核酸を人工的に合成した人工遺伝子(核酸医薬とも呼ばれます)で、体内に投与すると転写因子がゲノムに着地することを阻害して遺伝子の働きを抑えます。

NF- κ B デコイオリゴは、NF- κ B に対するデコイであり、当社では、アトピー性皮膚炎、関節リウマチ及び血管再狭窄予防など免疫反応を原因とする疾患の治療薬として開発しています。

会社概要

北海道システム・サイエンス株式会社 (Hokkaido System Science Co., LTD)

本社：札幌市西区発寒 14 条一丁目 1 番 34 号

代表取締役社長：水谷 幸雄

設立：1988 年 9 月

資本金：126 百万円(2003 年 9 月末現在)

従業員数：95 名(2003 年 9 月末現在)

売上高：1,086 百万円(2002 年 12 月期)

事業内容：受託 DNA 合成及び受託 DNA シーケンスなど

アンジェス エムジー株式会社 (AnGes MG, Inc.)

本社：大阪府豊中市新千里東町一丁目 4 番 2 号

代表取締役社長：山田 英

設立：1999 年 12 月

資本金：4,760 百万円(2003 年 10 月 10 日現在)

従業員数：62 名(2003 年 6 月末現在)

売上高：1,794 百万円(2002 年 12 月期)

事業内容：遺伝子医薬の研究開発

以上